

平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月2日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 プロルート丸光

コード番号 8256 URL <http://www.proroute.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前田 佳央

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理本部長 (氏名) 原田 一美

TEL 06-6262-0303

四半期報告書提出予定日 平成22年11月4日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年3月21日～平成22年9月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	11,982	△12.2	△146	—	△241	—	△183	—
22年3月期第2四半期	13,642	—	152	—	69	—	89	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	△10.21	—
22年3月期第2四半期	4.92	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	19,782	6,467	32.6	360.25
22年3月期	19,677	6,908	35.1	381.95

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 6,458百万円 22年3月期 6,899百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
23年3月期	—	0.00	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年3月21日～平成23年3月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,676	△7.4	8	△96.9	△178	—	10	△93.9	0.55

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期2Q 18,399,340株 22年3月期 18,399,340株

② 期末自己株式数 23年3月期2Q 471,772株 22年3月期 336,272株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期2Q 17,974,068株 22年3月期2Q 18,079,903株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	7
【第2四半期連結累計期間】	7
【第2四半期連結会計期間】	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間におけるわが国経済は、輸出の増加等により一部に回復の兆しが見られたものの、ドル安に伴う急激な円高やデフレが依然として進行しており、雇用情勢は先行き不透明で個人消費も低迷し、企業の経営環境は厳しい状況が続いております。

当社グループの属する衣服・身の回り品業界にあっても、需要側の実態(家計調査)が依然として厳しい状態が続いており、消費者の生活防衛からくる買い控え傾向及び低価格競争は一段と厳しさを増しました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、基幹事業であります卸売事業の成長基盤を強固にするために、『売場商品の見直しによる営業強化』と『時期対応商品提供による販売強化』の確立を挙げ、

1. 婦人アウター中心のオリジナルブランド(PB)を開発強化することで競合店と差別化を図る
2. 専門店、大型衣料店業態の市場拡大をするために、この業態の新規成長店開拓を推進強化
3. 商品力強化をするため、『直買』による価格戦略を更に推進強化

を進めました。

しかしながら、一部の専門店とネット専門店に事業の伸びはあるものの、春物に続き秋物商戦も、異常気象の追い打ちの影響もあり、小売店の業績悪化に伴う在庫調整をまともに受け、大変厳しい経営環境となりました。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間の卸売事業における売上高は50億84百万円(前年同四半期比13.3%減)、営業損失は1億77百万円(前年同四半期は営業利益2百万円)となり、子会社小売事業では、売上高は1億49百万円(前年同四半期比42.8%減)、営業損失は21百万円(前年同四半期は営業損失2百万円)となりました。

当社グループ全体の当第2四半期連結会計期間の売上高は52億33百万円(同14.5%減)、営業損失は1億98百万円(前年同四半期は営業利益0百万円)、経常損失は2億60百万円(前年同四半期は経常損失32百万円)、四半期純損失は1億94百万円(前年同四半期は四半期純損失21百万円)となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間の卸売事業における売上高は116億87百万円(同10.9%減)、営業損失は1億10百万円(前年同四半期は営業利益1億62百万円)となり、子会社小売事業では、売上高は2億94百万円(前年同四半期比43.3%減)、営業損失は37百万円(前年同四半期は営業損失9百万円)となりました。

当社グループ全体の当第2四半期連結累計期間の売上高は119億82百万円(同12.2%減)、営業損失は1億46百万円(前年同四半期は営業利益1億52百万円)、経常損失は2億41百万円(前年同四半期は経常利益69百万円)、四半期純損失は1億83百万円(前年同四半期は四半期純利益89百万円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は197億82百万円となり、前連結会計年度末に比べて1億4百万円増加いたしました。これは主として売掛金が1億88百万円、無形固定資産が1億56百万円増加した一方で、その他（未収還付法人税等）が1億72百万円減少したことによるものであります。

負債合計は133億15百万円となり、前連結会計年度末に比べて5億46百万円増加いたしました。これは主として社債及び1年内償還予定の社債が9億15百万円増加する一方で、長期借入金が5億54百万円減少したことによるものであります。

純資産は64億67百万円となり、前連結会計年度末に比べて4億41百万円減少いたしました。これは主として利益剰余金が3億64百万円減少したことなどによります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べて87百万円減少し、10億69百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況及びそれらの主な要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は1億11百万円（前年同四半期は40百万円の支出）となりました。収入の主な内訳は、その他（預り金等）2億14百万円、法人税等の還付額1億49百万円、減価償却費1億72百万円であり、支出の主な内訳は、税金等調整前四半期純損失2億42百万円、売上債権の増加1億88百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は1億15百万円（前年同四半期比110.8%増）となりました。支出の主な内訳は、固定資産の取得による支出65百万円、差入保証金の差入による支出55百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は83百万円（前年同四半期比17.7%減）となりました。収入の主な内訳は、社債の発行による収入10億円であり、支出の主な内訳は、長期借入金の返済による支出5億54百万円、短期借入金の減少額2億円、配当金の支払額1億80百万円、社債の償還による支出85百万円、自己株式の取得による支出37百万円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の業績予想につきましては、第2四半期の実績及び今後の見通しを勘案し、平成22年5月6日に公表の予想数値を平成22年10月21日に修正いたしました。

詳細につきましては、平成22年10月21日に開示しております「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,069,592	1,156,994
売掛金	2,342,386	2,153,642
商品	1,292,980	1,284,720
繰延税金資産	200,871	135,541
その他	76,799	248,988
貸倒引当金	△1,270	△1,507
流動資産合計	4,981,360	4,978,379
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,271,932	3,361,708
機械装置及び運搬具（純額）	40,205	44,842
工具、器具及び備品（純額）	195,914	215,544
土地	9,944,960	9,944,960
リース資産（純額）	75,485	—
有形固定資産合計	13,528,499	13,567,055
無形固定資産	193,977	37,954
投資その他の資産		
投資有価証券	313,266	359,400
繰延税金資産	289,376	289,631
差入保証金	569,209	537,247
その他	44,537	48,614
貸倒引当金	△137,957	△140,761
投資その他の資産合計	1,078,431	1,094,134
固定資産合計	14,800,908	14,699,144
資産合計	19,782,269	19,677,523
負債の部		
流動負債		
買掛金	997,192	964,412
短期借入金	2,800,000	3,000,000
1年内返済予定の長期借入金	1,109,884	1,109,884
1年内償還予定の社債	314,000	170,000
未払法人税等	11,469	15,856
未払費用	394,244	357,369
賞与引当金	94,951	122,870
その他	261,368	91,567
流動負債合計	5,983,109	5,831,960
固定負債		
社債	1,601,000	830,000
長期借入金	4,648,347	5,203,289
退職給付引当金	706,073	712,990
役員退職慰労引当金	97,226	90,298
その他	279,355	100,019
固定負債合計	7,332,002	6,936,597
負債合計	13,315,112	12,768,558

(単位:千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,861,940	1,861,940
資本剰余金	1,456,450	1,456,450
利益剰余金	3,233,015	3,597,103
自己株式	△171,748	△133,774
株主資本合計	6,379,656	6,781,718
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	80,216	117,407
繰延ヘッジ損益	△1,454	107
評価・換算差額等合計	78,762	117,515
少数株主持分	8,737	9,731
純資産合計	6,467,156	6,908,965
負債純資産合計	19,782,269	19,677,523

(2) 四半期連結損益計算書
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年3月21日 至平成21年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年3月21日 至平成22年9月20日)
売上高	13,642,382	11,982,373
売上原価	10,584,540	9,438,997
売上総利益	3,057,842	2,543,375
販売費及び一般管理費	2,905,800	2,689,671
営業利益又は営業損失(△)	152,042	△146,296
営業外収益		
受取利息	4,231	145
受取配当金	4,185	4,684
受取賃貸料	6,517	6,821
法人税等還付加算金	—	5,888
その他	8,844	10,398
営業外収益合計	23,779	27,938
営業外費用		
支払利息	81,486	84,963
支払手数料	19,500	6,424
社債発行費	—	25,568
貸倒引当金繰入額	2,803	—
その他	2,967	5,864
営業外費用合計	106,756	122,820
経常利益又は経常損失(△)	69,064	△241,179
特別利益		
賞与引当金戻入額	105,687	26,283
保険代理店業務譲渡益	12,000	—
その他	—	4,034
特別利益合計	117,687	30,318
特別損失		
減損損失	—	10,510
店舗閉鎖損失	1,000	10,791
投資有価証券評価損	2,833	7,562
固定資産除却損	2,213	613
その他	—	2,100
特別損失合計	6,046	31,578
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	180,706	△242,439
法人税、住民税及び事業税	73,258	3,650
法人税等調整額	18,420	△61,638
法人税等合計	91,678	△57,988
少数株主損失(△)	—	△994
四半期純利益又は四半期純損失(△)	89,027	△183,456

【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成21年6月21日 至平成21年9月20日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年6月21日 至平成22年9月20日)
売上高	6,123,021	5,233,434
売上原価	4,724,900	4,137,611
売上総利益	1,398,121	1,095,822
販売費及び一般管理費	1,397,604	1,293,929
営業利益又は営業損失(△)	516	△198,107
営業外収益		
受取利息	1,935	140
受取配当金	1,923	2,443
受取賃貸料	2,985	3,115
法人税等還付加算金	—	4,525
その他	4,698	5,265
営業外収益合計	11,543	15,489
営業外費用		
支払利息	40,429	43,540
支払手数料	—	6,424
社債発行費	—	25,568
貸倒引当金繰入額	2,803	—
その他	1,575	2,345
営業外費用合計	44,808	77,877
経常損失(△)	△32,748	△260,495
特別利益		
賞与引当金戻入額	2,801	—
保険代理店業務譲渡益	12,000	—
特別利益合計	14,801	—
特別損失		
減損損失	—	7,793
店舗閉鎖損失	1,000	9,791
投資有価証券評価損	—	7,562
固定資産除却損	1,802	172
その他	—	2,100
特別損失合計	2,802	27,419
税金等調整前四半期純損失(△)	△20,750	△287,914
法人税、住民税及び事業税	31,583	1,847
法人税等調整額	△30,450	△95,245
法人税等合計	1,133	△93,398
少数株主損失(△)	—	△27
四半期純損失(△)	△21,883	△194,488

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年3月21日 至平成21年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年3月21日 至平成22年9月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	180,706	△242,439
減価償却費	155,283	172,017
減損損失	—	10,510
固定資産除却損	2,213	613
店舗閉鎖損失	1,000	10,791
貸倒引当金の増減額（△は減少）	2,151	△3,040
賞与引当金の増減額（△は減少）	△55,563	△27,919
退職給付引当金の増減額（△は減少）	34,256	△6,917
受取利息及び受取配当金	△8,417	△4,829
支払利息	81,486	84,963
売上債権の増減額（△は増加）	△529,500	△188,743
たな卸資産の増減額（△は増加）	△77,451	△8,529
仕入債務の増減額（△は減少）	272,932	32,779
その他	32,647	214,651
小計	91,744	43,910
利息及び配当金の受取額	8,417	4,829
利息の支払額	△78,495	△82,263
法人税等の支払額	△62,275	△4,184
法人税等の還付額	—	149,498
営業活動によるキャッシュ・フロー	△40,608	111,791
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△72,817	△65,445
投資有価証券の取得による支出	△934	△912
貸付けによる支出	△1,065	△750
貸付金の回収による収入	12,000	370
出資金の払込による支出	—	△20
出資金の回収による収入	10	—
差入保証金の差入による支出	—	△55,290
差入保証金の回収による収入	7,966	6,435
投資活動によるキャッシュ・フロー	△54,840	△115,614
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△3,400,000	△200,000
長期借入れによる収入	4,000,000	—
長期借入金の返済による支出	△417,085	△554,942
社債の発行による収入	—	1,000,000
社債の償還による支出	—	△85,000
リース債務の返済による支出	—	△25,032
自己株式の取得による支出	△12,960	△37,974
配当金の支払額	△271,522	△180,630
財務活動によるキャッシュ・フロー	△101,567	△83,579
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△197,016	△87,401
現金及び現金同等物の期首残高	810,473	1,156,994
現金及び現金同等物の四半期末残高	613,456	1,069,592

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。